

日常の延長でつながる「アクティブ防災®」

— 交流を起点に助け合う関係づくり

課題、及び、 目指すところ	● 町内会同士のつながりをさらに広げていくことが課題 ● 防災イベントを通じて町内会同士のゆるやかなつながりの形成を目指す
------------------	---

金沢中部地区では、色々な活動が行われていますが、町内会同士の更なる連携強化とともに、担い手不足が課題となっています。顔は知っていても、実際に一緒に活動する機会は意外と少ないのではないのでしょうか。災害時には地域での助け合いが欠かせないと言われますが、日頃のつながりと相互理解がなければ力は発揮しにくいものです。そこで金沢中部地区社会福祉協議会では、防災という誰にでも大切なテーマをきっかけに地域の交流を広げることを目指し、アクティブ防災®M-plugの富川万美さんをアドバイザーに迎え、防災をテーマとしてミニ集会を企画しました。

2月に開催したミニ集会は「アクティブ防災®って何だろう～金沢中部版オリジナル防災・減災作戦会議～」と題し、防災について学びながら地域同士の交流を深めました。

た。富川さんからは、東日本大震災の経験をもとに「命を守るだけでなく、日常生活を守る防災」の重要性が紹介されました。もし電気や水道、ガスが止まったら、私たちの生活はどうなるでしょうか。備蓄などの「物の備え」だけでなく、地域で助け合う「行動の備え」も大切であることが共有されました。

また、地域の地名や歴史から土地の特性を読み解き、地域を歩いて危険箇所を確認する「防災ウォーク」など、日常の延長で取り組める防災の方法も紹介されました。普段歩いている道にも地域の歴史や地形が隠れているかもしれません。日頃使っている町内の地名の意味を考えてみるのも、地域を知るきっかけにつながります。

近隣エリアでグループをつくり意見交換を行い、体験型の防災訓練

や防災リュックの見直し、危険箇所の共有、若い世代を巻き込む工夫など、さまざまなアイデアが出されました。防災は特別な活動ではなく、日常の交流の延長として取り組めるものであり、顔の見える関係づくりこそが災害時の助け合いにつながる事が確認されました。

今後は、出された意見などをきっかけに、防災ウォークなど多くの人が参加できる体験型イベントの開催に向けて話し合いを続けていく予定です。防災を通じて地域を知り、つながりを深めることが、いざという時に助け合える地域づくりにつながります。皆さんの町内でも、防災をきっかけにした交流を考えてみませんか。

※法務省主催の地域住民が参加する「ミニ集会」の一環として開催しました



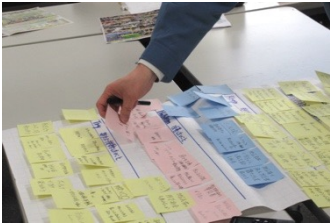
M-plug 富川万美さんによる
アクティブ防災®の説明



地区を越えた
参加者同士の対話



地域特性を踏まえた
防災のアイデアの紹介



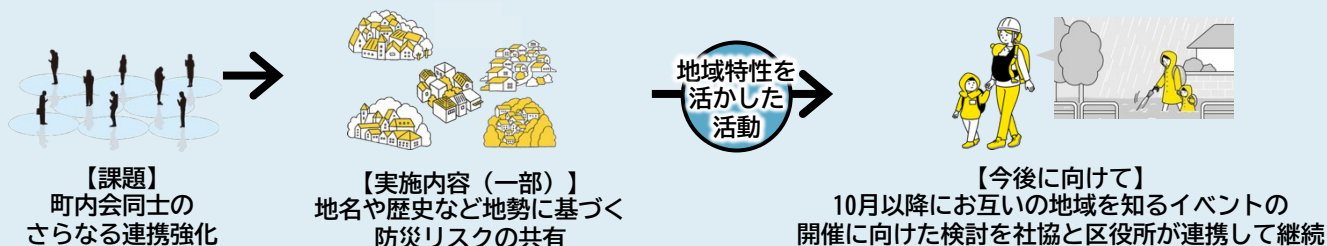
振り返り会で考えた
今後に向けたアクションの数々

参加者の声

防災について話し合っ各地域の活動を知ること、地域の方とつながれたことが印象的でした。普段は顔を知っている程度に関係でも、話すことで距離が近くなったと感じます。日常の中でこうした関係をつくっておくことが、いざという時の助け合いにつながると実感しました。

防災をテーマにした課題解決に向けたステップ

町内会同士のさらなる連携強化に向けて、防災をテーマとしたミニ集会を開催しました。地名や歴史など地勢を踏まえた防災リスクの共有や対話を通じて関係を深め、今後はお互いの地域を知る体験型イベントの開催に向けて検討を進めていきます。



アドバイザーと選定理由

特定非営利活動法人
M-plus 富川万美さん



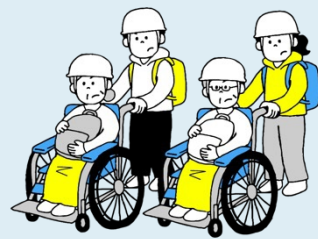
東日本大震災の支援活動を機にM-plusの設立に参加。子育ての当事者が自ら学び、自ら考え、自ら動く「アクティブ防災®」を提唱し、防災講座、ファシリテーターの育成を行う。 <https://web-mamaplus.com/>

自分たちの自治会でも実践してみませんか？

具体的な取り組みやアイデアの一例

【体験を通じた防災の学び】

これまでも車椅子での移動体験や、マンションの隣同士の隔て板を壊す訓練など、実際の災害時を想定した体験を行うことで、普段は気づきにくい不便さや大変さを体感されているとのこと。体験を通じて防災を身近なことと考え、知識に加えて実際の行動につながる学びにされています。



自分たちの自治会町内会で導入する際のチェックリスト

- ☐ 【日常とのつながり】防災を特別なものにせず、日常の中に取り入れるとしたら何ができるでしょうか？
- ☐ 【広がり】他の町内会や地域とつながることで、どんな新しい可能性が生まれるでしょうか？
- ☐ 【学びの深め方】体験を通じて学ぶ機会をつくるとしたら、どんな内容が考えられるでしょうか？
- ☐ 【関係性】顔見知りの関係から一歩進んで、話し合える関係になるには何が必要でしょうか？
- ☐ 【続け方】無理なく続けていくために、どのくらいの規模や頻度がちょうどよいでしょうか？